

## 時間は過ぎていく！

年末が近づくと、あっという間に1年が過ぎたと感じるのは私だけではないと思います。1年を振り返ってみていかがでしたか？良いことも悪いことも色々あったことと思いますが、過ぎたことは過去として、多くの経験をする事ができた気持ちと気持ちを切り替えて、新しい年を迎えて下さい。何れにしても否定的な考えよりも肯定的な考え方をした方が自分の成長に繋がっていきます。

時間はどの人にも平等に与えられています。決められたルールの中で決められた時間と自由な時間をどのように使うかは本人の考え方と行動で決まります。行動に移すのが早い人もいれば、じっくり考える人など様々です。深く考えても、素早く動いても、思い通りにいくこともあれば、うまくいかない時もあります。ですからある程度考えがまとまったら、持っている能力を信じて、勇気を持って行動に移し、動きながら修正、変更を加えていけばいいのです。深く考え抜いても相手のいる場合は100%の完璧はないからです。行動をすることで見えてくるものがあり、結果良い方向に進む場合が多いようです。また二者択一を迫られた時には、それが相手に取ってプラスになるかを基準に答えを出せば素早く判断が出来、他のことで時間を有効に使うことが出来ます。

時間は有限です。限られた時間の中で集中して考え、そして素早い行動を心掛けることです。セッションを受ける子どもも吸収率が高い期間は限られています。貴重な時間を子どもさんのため、自分のために大切にしてください。子どもから『セッションの時間が早く来ないかな～、もう終わっちゃうの』と言ってくれる時間を提供していきたいものです。



来年も宜しくお願い致します。

（事務局 Y・T）

## INDEX

- 時間は過ぎていく！／事務局 .....1ページ
- 第7回 日本ことば療法学会～名古屋～ .....2ページ
- 「あなたもわたしも」／横浜支部長 高橋亮太郎 .....3ページ
- 笑って歌って楽し教室／馬場 富美江 ● FacebookとTwitter開設 .....4ページ
- ことば音楽療法と「知・情・意」／中島真治 .....5ページ
- 「ことば」について考える／大崎 恵美 .....6ページ
- <コラム16> 宍戸理恵 ● きらきら言音堂カタログ紹介 .....7ページ
- 認定校・認定教室 .....8ページ

## 第7回 日本ことば療法学会～名古屋～

第7回日本ことば療法学会が6月29・30日に名古屋市日本特殊陶業市民会館にて2日間で100名程の参加を得て開催されました。第1日目の講習会の講師より皆様のレポートへの感想が届きました。

### 徳田和恵

皆様お疲れ様でした。講義ノートのように詳細だったり、ご自分の経験や解釈を書かれていたりなど、レポートは各人各様で興味深く拝見しました。

ことばをターゲットとしての働きかけは、詰まるところ「ひと・子ども」丸ごととの対面です。その場合、自分のポリシー、立ち位置、守備範囲を時に自問自答しておかないと、裸の王様、あるいは、群盲像を撫でるになるリスクがあります。

だからこそ、「ことば」を取り巻く様々な事象や情報についても常にアンテナを張り、自分が今していることを振り返ることが大事であると考えます。皆様の一言一行が「ひと・子ども」に注がれ続けることの重さを味わいつつ、そして軽やかに前に進んでください。



### 宍戸理恵

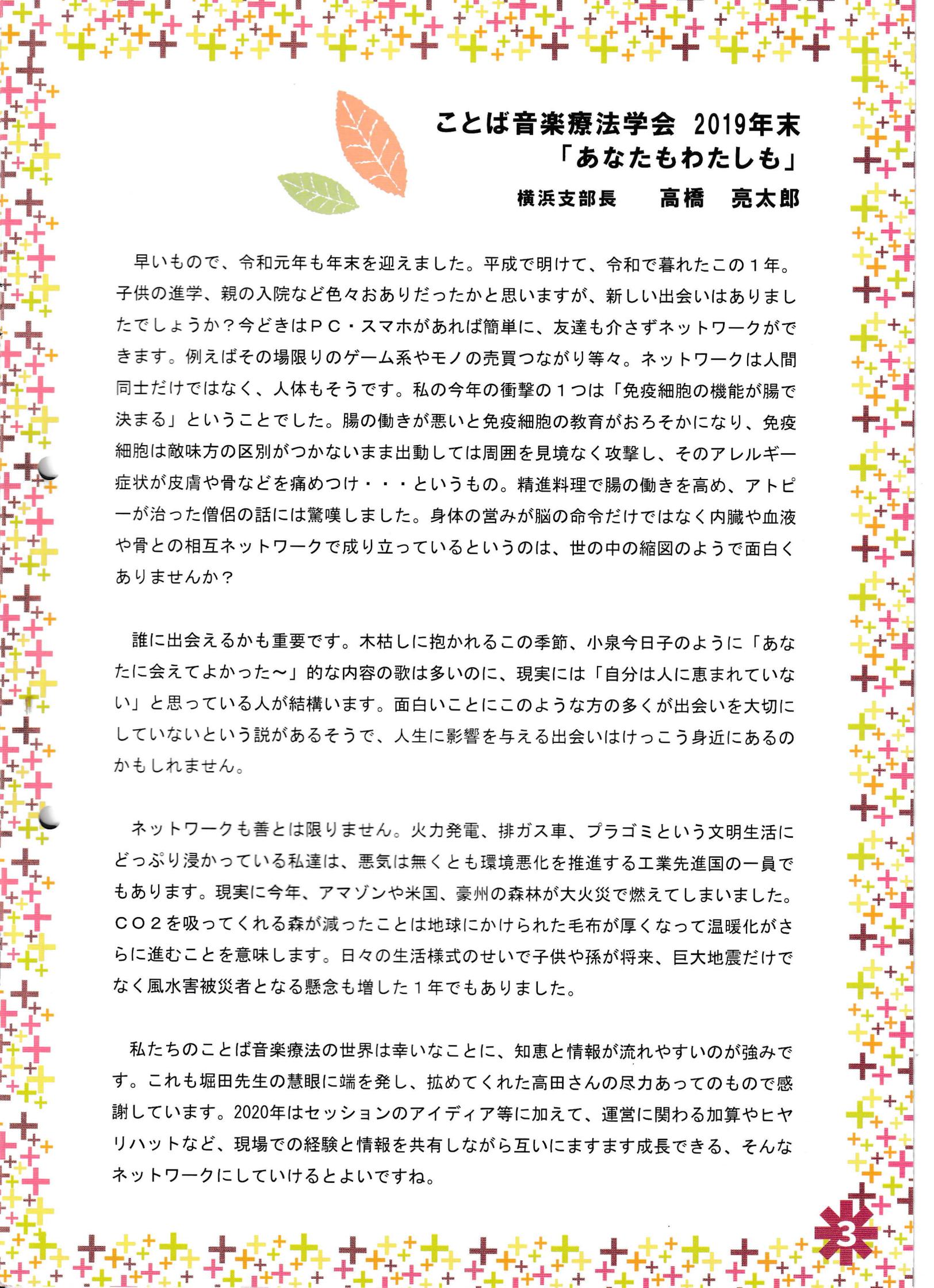
皆様のレポート・感想を読まさせていただきました。日々の実践は根気がいい、とても大変なことだと思います。計画どおりにいかず、途方に暮れることもあるでしょう。しかし、指導者があきらめず、継続して取り組むことが大切と私自身が痛感しています。

お子さん方が少しでも前進したと感じられた時の喜びと、お役に立てたかもしれないと私の心に感謝の念が湧いてきます。ことば音楽療法を大切に周囲の方々にお伝えする使命が私たちにはあります。『知育音楽あそび歌』をすでに現場で取り入れて下っている方があるとのこと・・・ありがとうございます。

### 堀田喜久男

講義の内容をよく理解して詳しく書いてあるものが多くありました。中には簡単にまとめてあるものもありました。講義の多くの事を生かして使って頂ければ幸いです。





## ことば音楽療法学会 2019年末 「あなたもわたしも」

横浜支部長 高橋 亮太郎

早いもので、令和元年も年末を迎えました。平成で明けて、令和で暮れたこの1年。子供の進学、親の入院など色々おありだったかと思いますが、新しい出会いはありましたでしょうか？今どきはPC・スマホがあれば簡単に、友達も介さずネットワークができます。例えばその場限りのゲーム系やモノの売買つながり等々。ネットワークは人間同士だけではなく、人体もそうです。私の今年の衝撃の1つは「免疫細胞の機能が腸で決まる」ということでした。腸の働きが悪いと免疫細胞の教育がおろそかになり、免疫細胞は敵味方の区別がつかないまま出動しては周囲を見境なく攻撃し、そのアレルギー症状が皮膚や骨などを痛めつけ・・・というもの。精進料理で腸の働きを高め、アトピーが治った僧侶の話には驚嘆しました。身体の営みが脳の命令だけではなく内臓や血液や骨との相互ネットワークで成り立っているというのは、世の中の縮図のようで面白くありませんか？

誰に出会えるかも重要です。木枯しに抱かれるこの季節、小泉今日子のように「あなたに会えてよかった～」的な内容の歌は多いのに、現実には「自分は人に恵まれていない」と思っている人が結構います。面白いことにこのような方の多くが出会いを大切にしていないという説があるそうで、人生に影響を与える出会いはけっこう身近にあるのかもしれない。

ネットワークも善とは限りません。火力発電、排ガス車、プラゴミという文明生活にどっぷり浸かっている私達は、悪気は無くとも環境悪化を推進する工業先進国の一員でもあります。現実今年、アマゾンや米国、豪州の森林が大火災で燃えてしまいました。CO2を吸ってくれる森が減ったことは地球にかけられた毛布が厚くなって温暖化がさらに進むことを意味します。日々の生活様式のせいで子供や孫が将来、巨大地震だけでなく風水害被災者となる懸念も増した1年でもありました。

私たちのことば音楽療法の世界は幸いなことに、知恵と情報が流れやすいのが強みです。これも堀田先生の慧眼に端を発し、広めてくれた高田さんの尽力あってのもので感謝しています。2020年はセッションのアイディア等に加えて、運営に関わる加算やヒヤリハットなど、現場での経験と情報を共有しながら互いにますます成長できる、そんなネットワークにしていけるとよいですね。

## 笑って歌って楽し教室

ことばの教室 Warauta(笑歌)

馬場 富美江

(大阪府八尾市)

ことば音楽療法士になってから、早いもので3年近くなりました。認定教室としていただいてから2年。その間に場所や名前が変わっても、ことば音楽療法への信頼度と受け持っている子供たちへの思いは変わっていません。

私の息子はダウン症です。発語がありませんでした。ことば音楽療法を知り、私もことば音楽療法士になる為の勉強しながら、息子もことば音楽療法を受けることが出来ました。22歳からの療育？遅いとは思いませんでした。なぜでしょうか、この療法なら言葉が出てくると思ったんです。この歳まで待ったんですからゆっくりでもいいからという腹は座ってました(笑)ことばがでなかった息子が「ドラえもん」と言った時は感動でした。それから面白いことに伴奏を口ずさんだり「あっちゃん絵本」を指でなぞりながら歌う時もあります、言葉自体はまだ不明瞭ですが・・・。

昨年から、一緒に歌を歌うことも多くなり、それが、家族とのコミュニケーションの一つになってきています。こちらが歌いかけると手でお腹や膝を叩きながらリズムを取ります。自分が出しやすい発音のところであわして歌います。それが楽しくて家族で誰彼となく歌いかけます。言葉だけでなく音楽コミュニケーションですね。成人になっても遅くない療育であることは息子が教えてくれました。

私も来年ことばの教室を開く準備を始めています。2年間ことば音楽療法の個別セッションの経験だけでなく、いろいろな引き出しを持つために、いま講習会に参加して勉強しています。この歳になっても学ぶことが多いです。

新しい教室は Warauta (笑歌) 笑って歌って発語を促がす教室です。まだ準備段階ですが、親子で来られて、親子で笑顔になれる教室にしていけたらと思っています。

SNS  
拡大中!



Facebook

…各種セミナーの様子や、認定教室の紹介など随時更新中!

100フォロワー達成!有難うございました。

発達支援協会のFacebookページに「いいね!」をお願いいたします!

投稿記事のシェアも大歓迎☆

Facebookをされていない方でも投稿を閲覧することが可能です!

「いいね!」の数が多いほど、検索対象になりやすいようです!  
ご協力よろしくお願ひ致します!



どちらも

「一般社団法人 発達支援協会」と  
検索してください!

## ことば音楽療法と「知・情・意」

御蔭橋ことば音楽教室 主宰 中島 真治  
(京都市北区)

2019年4月に自宅でことば音楽療法の教室を開業しました。言葉を学ぶために子供たちが毎日楽しそうに通っています。子供たちはことば音楽療法によって楽しく言葉を学ぶことができます。毎回のレッスンで子供たちの変化を見ることはこちらの楽しみでもあります。レッスンを重ねるうちに、着席が苦手だった子供たちが次第に落ち着き、自ら座り、自分から課題を催促し、学びたいと意志表示し始めるといった変化です。ことば音楽療法は発語を導くメソッドでもありますが、子供たちの心の発達を促すメソッドであるとも思っています。ことば音楽療法のレッスンは治療教育であると思います。

教室に通う子供たちと接していると楽しく学ぶことがいかに大切であるかを感じています。昔から「知・情・意」という言葉がありますが、人間の精神活動の根本である「知性」「感情」「意志」を表した言葉です。「知性」とは、知識や思考といったものを活用すること。頭を使うということ。

「感情」とは、喜びや悲しみや怒りなどのこと。心で感じるということ。「意志」とは、意欲や精神力のこと。決断するということ。

言葉の苦手な子供たちに対して、言葉を教えることは、「知」に当たります。その子供たちが「知」を得るには、「情」「意」が重要です。知ろうとする意欲、行動しようとするエネルギーが大切です。

「知・情・意」は密な関係です。子供たちの「知」においては、知に向かった方向付けが必要で、子供たちを導いてゆく方法が必要です。子供たちが何かをしたいという気持ちがあっても、方向付けがなければ、その行動は達成できません。また、方向性があっても、やる意欲がなければ、その行動が達成できません。この3つの「知・情・意」の関係は密接しています。

ことば音楽療法は、言葉を学ぶ上でこれら「知・情・意」を満たしたメソッドであると言えると思います。また、ことば音楽療法による「知・情・意」の精神活動を通して、指導者と子供たちが共感しあうことにより子供たちの心の発達が充実していくと思うのです。

音楽や音を通して、楽しい感情が起こり、意欲が湧き、学びへの姿勢が整い新しいことを知る。新しいことを知った喜びが、次への学習のエネルギーとなる。子供の一連の流れの中に指導者が加わり共感し合う。他者との交流が子供の心をさらに発達へと導いてゆく。その上でコミュニケーションの道具として発語が加わるとさらに他者との交流ができ、子供たちの心はどんどん成長して行くと思われるのです。



Twitter

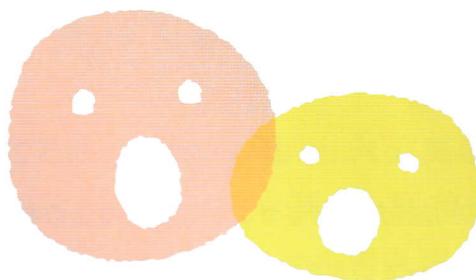
…全国の施設や団体、教室、親御さんなど…随時繋がり拡大中！  
基礎セミナーなどのご案内も行っております！  
みなさんのツイートを拝見&リツイートさせていただいております！  
発達恵支援協会も積極的なツイートを行ってまいります！



～認定教室の先生方へお願い～ 月に一度、認定教室の紹介を「ことば音楽療法」のHP記載の登録番号順にさせていただいております。SNS担当の水尻より、メール(もしくはお電話)にてご連絡させていただきますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 「ことば」について考える

ことば音楽教室 すまいる  
主宰 大崎 恵美  
(埼玉県さいたま市)



私は前職の教員時代から、「ことば」の発達に遅れのあるお子さん、保護者との関わりを通じて、「その子にとっての『ことば』とはなんだろう?」「保護者が望む『ことば』とはなんだろう?」「そもそも、『ことば』を発する目的とは?」「『ことば』にこだわらずとも、その子が一番伝えやすい方法を考える視点は必要ないのだろうか?」など、様々な考えを巡らせていました。

今回は、私が今まで関わってきたお子さん、ご家族から学び考えてきた「ことばの指導と同時に大切なこと」について、自分なりの思いを記したいと思います。

### ① 「ことば」を使う必要性

私が教員時代に先輩教員から教えられたことがある。それは、「指導」と「支援」の違い。辞書で引くと、「指導…ある目的・方向に向かって教え導くこと」「支援…力を貸して助けること」とある。

子どものためと思い、つい「支援」が多くなってしまふことはないだろうか。子どもが、ことばを発する機会を奪っていないだろうか…。良かれと思ってやっていた、指さしでの指示や先回りした配慮、必要以上の支援の数々…。子どもが自ら考えて「ことば」を発する前に、大人側が待てずに「○○って言おうね」と指示してしまう…。子どもからしてみたら、「ことば」以外の方法で相手とのやりとりが成立するので、「ことば」を使う必要性を感じない。「ことば」で伝えなくても、相手の「ことば」を聞かなくても不自由することがない。

「ことば」を教えると同時に、子どもにとって「ことば」を使う必要性のある環境づくりをすることも大切だと思う。

### ② 子どもを信じて待つこと

障害のあるお子さんや小さいお子さんと関わっていると、自分が思うよりも相手の時間の感覚が長いのではないかと感じる。相手との信頼関係、タイミングを見極める必要はあるが、指示や言葉かけをしたい気持ちを抑え、「きっとできる!」と信じて見守ると、子どもが自ら行動できる場面にたくさん遭遇してきた。「信じる気持ち」や「受け止める姿勢」いわゆる「非言語」が「ことば」以上に相手に伝わることもあると思う。

### ③ 終わりに

私はことば音楽療法士として、自分が発する「ことば」と言葉かけのタイミングに気を配り、謙虚に自分を客観視する視点を持ち続けたいと思う。また、子どものことを一生懸命に考える保護者の気持ちに寄り添い、その思いを子どもにとって良い方向に導けるよう努めたいと思う。

## コラム⑬

### 穴戸 理恵

6月29・30日に名古屋で第7回日本ことば療法学会が開催されてから半年ほど経ちました。この学会の良いところは講演、研究発表、シンポジウム、どれも身近に感じられ役に立ち、すぐにでも活用できる内容が多いということです。

また、参加されている方たちとの交流の有意義さが挙げられます。研修プログラム以外の時間。朝の開始前、合間の休憩時間、昼の休憩時間、終了後等、初対面にもかかわらず話が盛り上がっていらっしゃる方が大勢おられます。名刺の交換、見学等会う約束など、とても収穫が大きいと思われれます。

そして夜の懇親会ではさらに楽しく意見・情報交換ができます。（参加されたことがない方は来年、お一人でも是非参加してみてください。たのしいですよ。）

私たちはある意味、時には孤独もあり、セッションにおいて、この方法で良いのか、なにか他に手立てはあるのかと模索しています。利害関係のない仲間には素直に悩みを吐露できる場合もあるのではないのでしょうか。

話が弾んでくると、本当に皆さんが、一生懸命に努力を惜しまず、使命感に燃えて日頃のセッションにあたっていらっしゃる事が凄く伝わって来ます。頭の下がる思いです。そしてそのエネルギーをお互いにチャージし、元気満タンになって帰り、明日からがんばれるのです。

このようなエネルギーを貰える方が毎年増えていくのがこの学会です。来年もお会いできるという楽しみも生まれます。日本全国という広いところに同志がいるという大変心強さを感じます。

今日も日本全国各地で3・3・7拍子を叩き、お子さんの笑顔にふれながら頑張っている仲間がいます。

また次回お会いしましょう!!



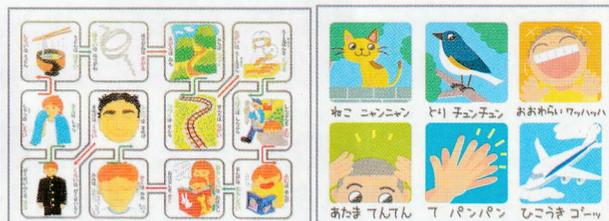
### きらきら言音堂

#### 「ことば音楽療法教材 商品カタログ NO.4」

新しいことば音楽療法の教材パンフレットが出来ました。

必要な方は無料にて送付致します。ご連絡下さい。

メール: [takada@aroma-nagoya.com](mailto:takada@aroma-nagoya.com) 事務局まで



## 一般社団法人 発達支援協会 認定校・教室

### 認定校

■名古屋市

【発語音楽研究所】

療育責任者：堀田喜久男

■大阪府東大阪市

【深谷音楽教室】

主宰者：深谷靖子

発語音楽療法

検索

### 認定教室

ことば音楽療法の認定校・教室です。各教室が事務局にお問い合わせください。

認定校・認定教室を全国にて募集しております。

TEL & FAX:052(505)5255<事務局>

各教室へのご連絡はホームページ『ことば音楽療法』をご覧ください。

#### ◆関東地区◆

- ⑨ 東京都江戸川区【ことば音楽療法 あ・い・う・え・お】 主宰者：嬉 利恵
- ⑰ 千葉県習志野市【千葉ことば音楽教室】 主宰者：小林紳一

#### ◆東海地区◆

- ② 愛知県【SiSiDo Music room】 主宰者：穴戸理恵
- ④ 三重県【樋口音楽教室】 主宰者：樋口なおみ
- ⑩ 愛知県碧南市【ひだまり教室】 主宰者：小笠原清恵
- ⑬ 愛知県常滑市【長鎌音楽教室】 主宰者：長鎌明美
- ⑯ 岐阜県大垣市【music room SORA】 主宰者：兒玉貴栄



古庵音楽教室（和歌山）

#### ◆関西地区◆

- ① 大阪府【さゆり音学院】 主宰者：土田靖子
- ③ 京都府舞鶴市【でんでんむしの会】 主宰者：松浦光子
- ⑦ 京都府舞鶴市【さがん発語音楽教室】 主宰者：目美香
- ⑧ 大阪府枚方市【安宅ことば音楽療法教室】 主宰者：安宅千世子
- ⑫ 兵庫県芦屋市【きじ猫 音楽工房】 主宰者：上野奈央
- ⑭ 大阪市都島区【音楽セラピーみゅーじっくらんど】 主宰者：末吉裕美
- ⑮ 大阪市平野区【一般社団法人みらい ぴっころ】 管理者：森嶋裕子
- ⑱ 兵庫県西宮市【みずしり音楽教室】 主宰者：水尻真美香
- ⑲ 京都市北区【御園橋ことば音楽教室】 主宰者：中島真治
- ⑳ 奈良県奈良市【にこにこムジカ】 主宰者：大井裕子
- ㉑ 和歌山県和歌山市【古庵音楽教室】 主宰者：古庵優子

#### ◆九州地区◆

- ⑤ 福岡県行橋市【ことばの音楽教室】 主宰者：工藤知子
- ⑥ 福岡県遠賀郡【りずむの木】 主宰者：石井純子
- ⑪ 福岡県行橋市長木【ことばの♪パッソ♪教室】 主宰者：松尾範子 ※数字は認定順

ことば音楽療法士 認定者 ▶205名（受講中も含め）令和元年12月現在

## 一般社団法人 発達支援協会 事務局

〒452-0821 名古屋市西区上小田井2-98 JHTA内 TEL & FAX:052(505)5255

ことば音楽療法 日本ことば療学会

検索